

完全架橋型ポリオレフィン系熱可塑性エラストマー コンパウンド（f-TPV）入門

講師：鷲尾 裕之氏

LCY ケミカル顧問（李長榮化學工業股份有限公司）

汎用性熱可塑性エラストマーコンパウンドであるオレフィン系熱可塑性エラストマーコンパウンド、特にTPV（動的架橋熱可塑性エラストマーコンパウンド）は、スチレン系熱可塑性エラストマーやエンブレ系熱可塑性エラストマー（ポリエステル、ポリアミド、ポリウレタン系）と比較して柔軟性、耐候性、耐油性、耐熱性、加工性、価格などのバランスに極めて優れ、自動車を始めとするあらゆる分野での加硫ゴム代替用途で幅広く用いられています。

また、他のエラストマーと異なりゴム成分と液状オイル成分と流動成分（樹脂成分）との「多成分の混合物」（ポリマーアロイ）でありTPVはそれを化学反応させて架橋させ耐熱性、耐油性を向上させます。架橋タイプは、フェノール樹脂架橋、有機過氧化物架橋の二種類があります。

本講座では、はじめに熱可塑性エラストマー全般を見渡した後、動的架橋ポリオレフィン系熱可塑性エラストマーコンパウンド（TPV）について、完全架橋型TPV（フェノール樹脂架橋）を中心に

(1) 加硫ゴム代替材料としてTPVを選ぶ他のエラストマーと比較した場合のメリット

(2) 加硫ゴム代替用途の歴史

(3) 基本特許からみた典型配合例

(4) 部分架橋型TPVと完全架橋型TPVの物性と用途展開例

を中心に解説します。

【講師経歴】1988年、日本大学生産工学部工業化学科卒業後にリケンテクノス㈱入社。同社にて、材料開発6年、分析研究5年手がけた後、知的財産部に15年間在籍。知的財産部では特許戦略を担当し、特許出願約300件、中間処理約200件を経験。同社在職中の2009年、日本大学法学部法律学科卒業。2015年にリケンテクノス㈱を退職。2022年5月よりLCYケミカル顧問。

長年の知的財産経験を活かしてセミナー講師としても活動中。豊富な特許実務経験を持ち、研究実務にも精通している講師として登壇したセミナーは好評を博している。元東洋大学知的財産法非常勤講師。

【活動】LCYケミカル顧問、セミナー講師として活動している。

開催日時	2022年7月7日(木) 13:30~16:30	※本セミナーは、当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。 詳細は裏面をご覧ください。 ★受講中の録音・撮影等は固くお断りいたします。
受講料	49,500円(税込) ※資料付 *メルマガ登録者は44,000円(税込) *アカデミック価格 26,400円(税込)	

★【メルマガ会員特典】2名以上同時申込かつ申込者全員がメルマガ会員登録していただいた場合、1名あたりの参加費がメルマガ会員価格の半額となります ★【得られる知識】・加硫ゴム代替のための完全架橋型TPVの特性、選び方 ・歴史から見た代表的用途 ・部分架橋型TPVと完全架橋型TPVの物性と用途展開例 ★【参加対象者】自動車メーカー、自動車部品メーカー、建材メーカー、成形加工メーカー等の研究開発・生産製造、材料選定等に携わる方（初心者から中級者まで）

【本ウェビナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ゴムとは？ ・熱可塑性エラストマーとは？ ・熱可塑性エラストマーの種類とそれぞれの特徴概論 ・汎用エラストマーとその特徴 ・オレフィン系熱可塑性エラストマーTPOとその特徴
～TPVに着目して～ ・TPOとTPSの比較 ・エンジニアリングプラスチック系エラストマーとその特徴 | <ul style="list-style-type: none"> ・各エラストマーの欠点とf-TPVの利点 ・f-TPVの一般物性と用途例 ・f-TPV用途採用の歴史 ・TPO、TPSの成分 ・基本特許についてf-TPVの配合検討 ・部分架橋型TPVと完全架橋型TPVの物性と用途展開 |
|--|--|

弊社記入欄		ウェビナー申込書	
セミナー名		完全架橋型ポリオレフィン系熱可塑性エラストマーコンパウンド（f-TPV）入門	
所定の事項にご記入下さい メルマガ会員、登録希望の場合は○		会社名（団体名）	TEL：
↓		住所 〒	FAX：
			E-mail：
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職
		氏名	
お支払方法		銀行振込 ・ その他	お支払予定
			2022年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上FAXまたはE-mail(re@cmcre.com)でお申し込みください。

■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりません、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

■申込先：㈱シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL 03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <http://www.cmcre.com>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789

完全架橋型ポリオレフィン系熱可塑性エラストマー コンパウンド（f-TPV）入門

講師： 鷲尾 裕之氏

LCY ケミカル顧問（李長榮化學工業股份有限公司）

当該セミナーは、**ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）**です！

【ライブ配信対応セミナー】

- 本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。お申し込み前に、下記 URL より視聴環境をご確認ください。
→ <https://zoom.us/test>
- 当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
- タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- お手元の PC 等にカメラ、マイク等がなくてもご視聴いただけます。この場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A 機能はご利用いただけます。
- ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。
- 「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

【お申込み後の流れ】

- 開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。
- 事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL をお送りいたします。
- セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。
- 講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。
- 資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りするなどの方法で対応いたします。

【注意事項】

- 本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元の PC などの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6>

- Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。
- インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声が悪化する場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
- 万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。
- 本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。
- 受講中の録音・撮影等は固く禁じます。
- Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。万が一外部者が侵入した場合は管理者側で外部者の退出あるいはセミナーを終了いたします。